



▲「いただきます」のあと、静かに黙食します

今年もコウノトリが飛来しました。北池では多い日で13羽が目撃されました。年々宅地化が進む播磨町ですが、人間にとっても、野鳥にとっても、住みよい自然環境を維持していきたいですね。

◆11月2日教育委員さんと一緒に、播磨小学校で、給食を試食しました。コッペパン、ジャム、肉団子入りスープ、イカの天ぷら、牛乳の献立でしたが、味付けもよく、栄養や量も配慮が行き届いていて、大変おいしくいただきました。試食後、子どもたちの給食風景を拝見しましたが、エプロン姿で前を向いて黙食している姿はとても可愛かったです。調理員さん、毎日おいしい給食を作っていただき、ありがとうございます。

◆10月31日衆議院議員選挙が実施されました。播磨町の投票率は50.83%で前回の46.04%より上昇しました。「期日前投票」も2か所で行い、投票所をすべて「共通投票所」として実施したことで、ご利用しやすくなったのではと思います。さらに周知を図ってまいります。今回は開票所も播磨小学校に変更しましたので、選挙管理委員会、立会人、町職員の皆さんもご準備等大変だったと思います。夜遅くまでお疲れさまでした。

◆10月31日、野添にある「出門墓地」の閉眼供養式が、墓地と野添コミセンをライブ中継で結び執り行われました。以前は亡くなられた方を埋葬する墓地として使用されていましたが、火葬が行われるようになり、周辺の状況も変化の中で、徐々にその存在意義が薄れつつありました。当日は、現地でも僧侶による読経、会場でも関係者による供養が行われました。後日、墓じまいが行われて更地になります。古にこの地に暮らしておられた方々のご冥福をお祈りいたします。

播磨町長 清水ひろ子

北池にコウノトリの群れが飛来しました

住民グループ ☎079(435)2364

北池にコウノトリが飛来しました。「池の水が抜かれて浅いから、餌の魚が捕りやすいのかもしれないね」と、近所の人たちが話す目の前で、コウノトリは大きな鯉を何匹も捕まえて食べていました。夜にはいなくなったのですが、翌日もその次の日も飛来し、18日には13羽という群れで姿をみせてくれました。

▲足環の色で個体番号がわかります



▲大勢の人が見守りの中で羽を休ませる群れ

北池には、令和元年に豊岡の市民団体から贈られた人工巢塔(コウノトリが巣を作るための塔)が設置されています。今後も、北池や近くの池で姿が見られることでしょう。

この度飛来したコウノトリの個体番号は下記のとおりです。

- 10月15日 1羽: J0314
 - 10月16日 4羽: J0245, J0314, J0339, J0355
 - 10月17日 2羽: J0245, J0314
 - 10月18日 13羽: J0195, J0245, J0284, J0286, J0308, J0314, J0343, J0355, J0366, J0375, J0404, J0406, J0413
- (データ提供 衣笠誠一郎さん)

楽屋裏

私は広報の取材の中で、様々な人と言葉を交わしながら写真を撮っています。いつも突然話掛けてくる人もかわらず、快く話してくれる人が多く、とても助けられています。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

広報はりまに掲載した写真にご自身が写っている場合、画像データをお渡しします。また、わんぱくはりますも常時募集しています。どちらの裏表紙にある企画グループのメールアドレスにご連絡ください。

(宮)

播磨小学校で防災教育を実施しました

危機管理グループ ☎079(435)0991



▲災害用トイレの組み立て

播磨小学校の5年生が自分たちの学校が避難所となったときのことを想像しながら、学校にある防災倉庫を見学したり、備えている段ボールのベッドや仕切り、緊急用トイレを組み立てる実習を行いました。

段ボールベッドも緊急用トイレも、説明書を読みながら考え、班ごとに協力しながらてきぱきと組み立てていました。



▲避難所のテント設営を実践

四者連携協定による朝市を開催しました

住民グループ ☎079(435)2364

10月30日に開催した朝市では、水しぶきを上げる活魚、花の苗、雑貨の販売のほか、飲食ブースではピザ窯で焼かれたタコのピザ、唐揚げ、牛串などに多くの方が列をつくりました。また、ハロウィーンの仮装をして会場に来た人に、同じく仮装した商工会飲食事業者のスタッフからポップコーンがプレゼントされるなど、笑顔のあふれる催しになりました。



▲花と緑の協会の花苗を販売

※四者連携協定…漁業協同組合、農業協同組合、商工会、播磨町の四者で地域の経済発展と産業育成に取り組んでいます。※ここで使用したピザ窯は、高砂ライオンズクラブから町に寄贈されたものです。(令和2年)

きゃんぱすだより

これからの生徒会活動に向けて

兵庫県立播磨南高等学校第37期生徒会

播磨南高校では、昨年度から新型コロナウイルスの影響で、例年通りの行事を行うことが出来ておらず、今年も、体育祭が延期になり、文化祭も日付が変更になりました。7月まで3年生8人2年生7人の計15人で生徒会活動を行っていました。ですが、6月で3年生は受験のため引退し、夏休み中は、2年生7人で活動をしていました。1年生が入ってくれるのを楽しみにしていました。そして、9月に1年生が入り、現在新メンバーで活動をしています。1年生が9人も入ってくれると思っておらず、驚きと同時に全員で協力をして学校を盛り上げていきたいという気持ちが強くなりました。

現在、新メンバーで初の活動となる体育祭があるため、毎週火曜日に定例会を開いています。今年は、体育祭、文化祭を2日続けて行うので、全校生全員が楽しみ、そして、良い思い出になるように、これからも全力で活動に取り組みたいと思っています。



ひびの 日比野 百花ちゃん・ゆいと 結仁くん (南大中)

いつまでも兄妹仲良くしてね!
(父・母より)

※撮影時の年齢、名前は写真の左から順に表記。